

評価結果

1-1 建物概要

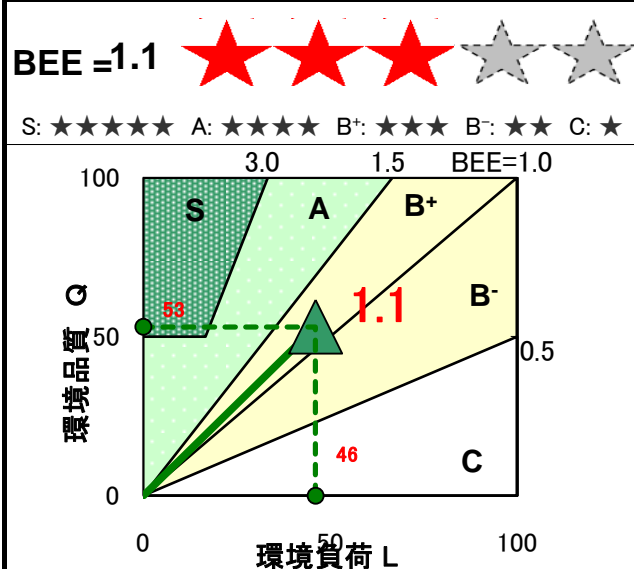
建物名称	レストヴィラ広島舟入
建設地	広島市 中区 舟入南 4丁目 693-1
用途地域	工業地域、防火指定なし、法22条区域
気候区分	地域区分IV
建物用途	病院
竣工年	2011年12月 予定
敷地面積	2,606 m <sup>2</sup>
建築面積	1,117 m <sup>2</sup>
延床面積	4,376 m <sup>2</sup>

階数	地上5F
構造	RC造
平均居住人員	130 人
年間使用時間	8,760 時間/年
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2010年12月27日
作成者	福田、多田、豊岡
確認日	2011年1月11日
確認者	大原

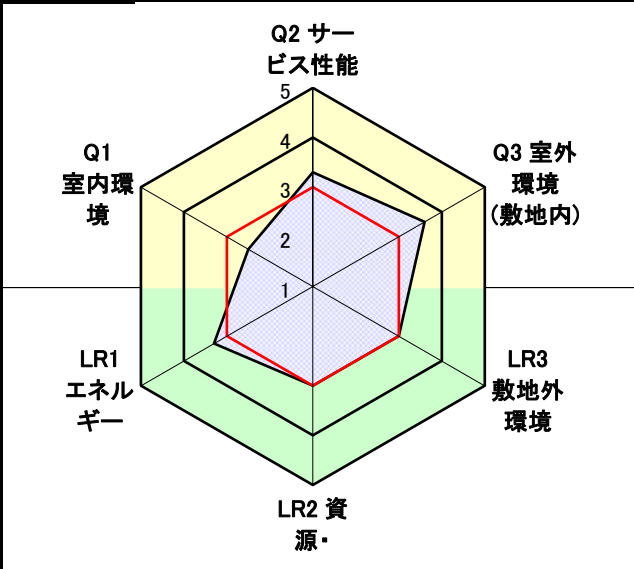
1-2 外観



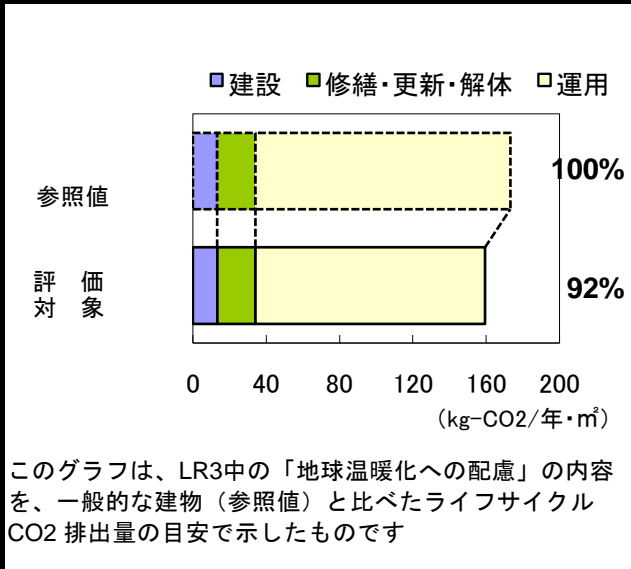
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

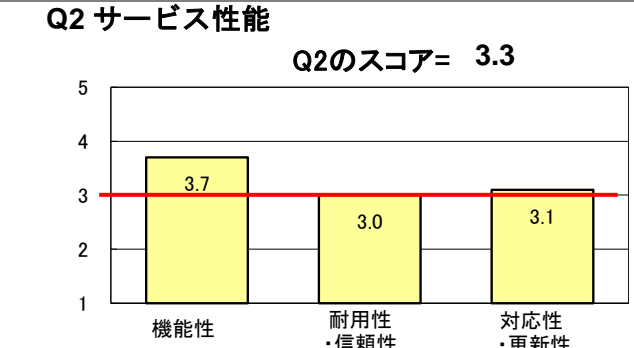
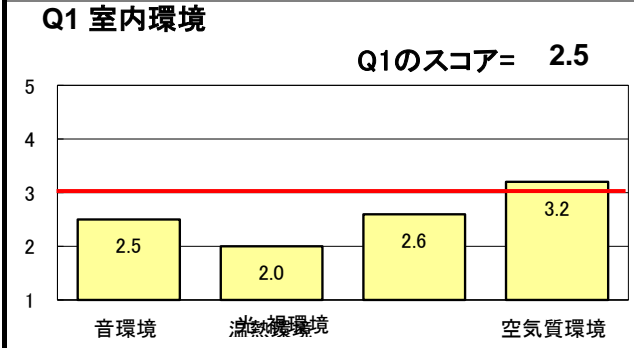


2-3 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

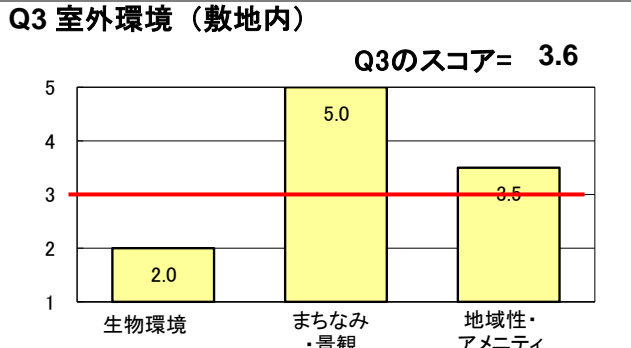


2-4 中項目の評価(バーチャート)

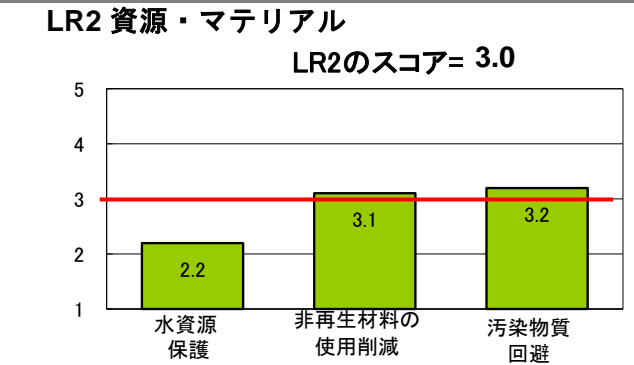
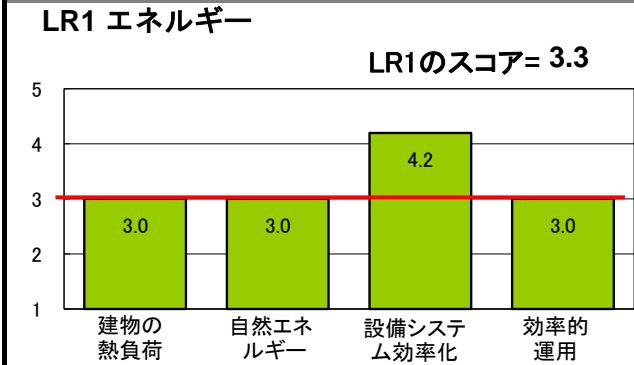
Q 環境品質



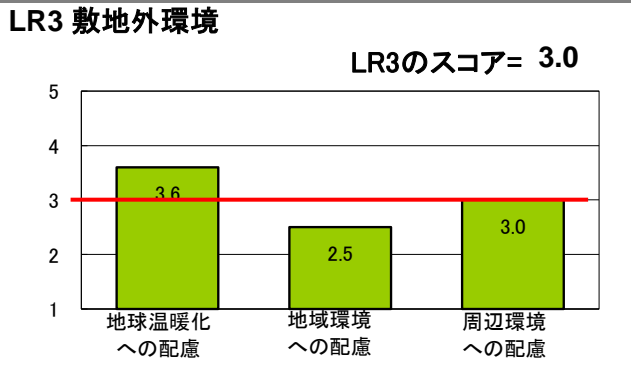
Qのスコア= 3.1



LR 環境負荷低減性



LRのスコア= 3.1



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア= 3.1

「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.2	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.5	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 ・断熱により熱負荷の軽減・窓面積の削減 / ・特になし / ・設備システムの個別化・電気式空調システムの採用 / ・設備システムの個別化による最適運転・節水器具の使用 / ・節水器具の採用 / ・空調機器の個別化による運転時間の最適化	設計の計画上特段に配慮した事項 ・敷地形状が東西に長く、その形状に合わせて建物形状を決定。(東、西外壁面の縮小) / ・駐車22台、駐輪30台を確保。・構内車路巾5.5m以上を確保し、構内での離合・待機が可能。	設計の計画上特段に配慮した事項 ・空調屋外機の耐塩仕様 / ・各階設備バルコニー、屋上設備スペースへの設備機器の集中設置・P S、E P Sの確保

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される